

山梨学院短期大学ファカルティ・ディベロプメント実施の方針

山梨学院短期大学（以下、「本学」という。）では、ファカルティ・ディベロプメント（Faculty Development：以下、「FD」という。）実施に関する方針を、次のとおり定める。

【FD 実施に関する方針】

本学は、建学の精神、教育理念および各科の教育目標とディプロマ・ポリシーに基づく教育の質的向上のため、教員の能力・資質の向上のための諸活動を、組織的かつ体系的に実施する。

<求める教員像>

建学の精神、ならびに教育理念を十分理解したうえで、教員としての職務と責任を自覚し、以下の項目について実践する者であること。

- 1 各科の教育目標と3つのポリシーに基づき、熱意をもって学生の教育・支援を行う。
- 2 優れた研究業績をあげ、その研究成果を学生に教授し、また広く一般にも発信することによって、地域連携に積極的に努める。
- 3 大学ならびに所属組織において、より効果的な運営に向けた取り組みに協力し、本学の目的を達成するために尽力する。

<FD プログラム（年度計画）>

FD 実施に関する方針に基づき、教育の質的向上・授業改善のために、以下の活動を実施する。

（1）FD 研修

本学教員に求められる必要な能力や知識を習得するための各種研修を実施する。

（2）授業評価アンケート

到達目標達成に関する学生の自己評価と授業への意見の二側面で構成する授業評価アンケートを毎学期実施し、結果を全学で共有するとともに、各教員が授業改善計画を立案する。

（3）教育効果を確認する各種アンケート

学修行動調査、卒業時満足度調査、卒業生調査、就職先調査、入学者追跡調査等を実施し、分析結果をもとに学修成果の獲得状況の改善に役立てる。